

赤潮警報（第2報）

平成30年（2018年）12月26日
山口県水産振興課

漁業者の皆様へ 長門市大浦漁港において カレニア ディジタータが発生しています！

調査日	平成30年（2018年）12月26日（水）
発生海域	長門市大浦漁港
赤潮構成種	カレニア ディジタータ (<i>Karenia digitata</i>) (出現水温：17～23℃、好適塩分：33～34psu)
着色海域の色	黄褐色



大きさ：10～30μm×10～20μm

調査結果		
観測場所	細胞数	備考
長門市大浦漁港	136 個/ml	12月26日 13:50 14.8℃ 水深 0m
長門市大浦（養殖場）	3 個/ml	12月26日 14:10 -℃ 水深 0m
長門市久津漁港	0 個/ml	12月26日 14:40 15.5℃ 水深 0m
長門市掛瀧漁港	0 個/ml	12月26日 15:10 13.5℃ 水深 0m

【赤潮注意報：200 個/ml 以上、赤潮警報（魚類へい死目安）：1,000 個/ml】

特記事項

- 本種は、海水が着色しない低密度（100 個/ml 以下）の細胞数で魚類を斃死させたこともある非常に毒性の強い有害プランクトンです。
- 本種は、表層にパッチ状になって集積する傾向がありますが、表層以外にも滞留して、上下動を繰り返すことがありますので、注意が必要です。

留意事項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類のへい死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物のへい死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず（被害数量等の確認が必要のため）、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

赤潮警報(第2報)
カレニア デジタータ

平成30年12月26日

